

2018年12月9日 降誕前第3主日礼拝(第二アドベント)

聖句 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。ヨハネ福音書15章5節

**【礼拝式次第】**

司 藤 本  
奏 樂 井  
受 付 屋  
案 内 土  
名 札 係 藤  
礼拝感謝祈禱 藤  
// // 梅

前 奏 中  
讚美歌 68 一  
使徒信条 566 //

交 読 文 43 司・会 衆  
主の祈り 564 一 同  
聖 書 コロサイ書 司 会 者  
2:1~5

祈 禱 藤 本  
新 聖 歌 340 一 同  
み言葉の伝え 中 村

「全てはキリストの内に」

讚美歌 270 一 同  
献 金  
礼拝感謝 藤 田  
// // 梅 田

報 告 藤 本  
頌 栄 541 一 同  
祝 禱(派遣) 中 村

後 奏 新聖歌 58 聖 歌 隊

**【集会案内】**

聖書研究祈禱会 12月12日(水)午後7時半~  
早天祈禱会 月-金7時(除祭日)メーヤー館  
CS教師会 本日礼拝後  
定期長老会 CS教師会後  
聖書輪読会 12月16日(日)9:50-10:10  
礼拝準備祈禱会 12月16日(日)10:25-10:30

**【報告】**

☆今週は第二アドベントです。蠟燭が2本立てられていますが、教会の教えでは第一アドベントの蠟燭は希望の象徴、2本目は平和を表します。誰しも平和を望みますが平和の思いは私達の心こそその本源です。それを忘れ、他を批判攻撃するところに争いは生じます。隣人との諍いも国家間の争いも根は同じです。自分が先ず平和の心を持つことこそ問われているように思います。  
☆12月14日(金)ときがね幼稚園・保育園のクリスマス祝会が午後4時より持たれます。ご加禱下さい。見学はご自由です。  
☆今年のクリスマス・メッセージ担当は燭火礼拝説教は中村牧師担当、12月23日のクリスマス礼拝担当は朴牧師の予定です。お祈り下さい。なお、12月30日の礼拝は梅田與四男先生に講壇をお守り戴く予定です。

☆クリスマス献金覚えてお捧げ下さい。  
☆年末年始の祈禱会は  
12/26、1/2、1/9を休会とさせて頂く予定でおります。宜しくお願ひします。

☆12月31日(月)午後11時45分より除夜祈禱会が待たれます。2018年を終え、2019年を迎えることを覚え、新たな気持を戴きたいと思ひます。御出席下さい。

☆12月28日~1月3日、幼・保園は完全休園日です。

**【12月9日~12月15日の誕生者】**

○井上 姉 ○小原 兄 ○小原 姉  
○安延 姉 ※おめでとごさいます。  
主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

**【先週集会状況】**

集 会 名	男	女	計	早天祈禱会		
				日	男	女
主日礼拝(12/2)	14	30	44			
聖研祈禱会(12/5)	1	4	5	12/3	1	2
聖書輪読会(12/2)	2	5	7	12/4	1	2
教会学校(12/2)	7	14	21	12/5	1	1
				12/6	1	2
				12/7	1	2

主日礼拝献金(12/2).....27,000円  
教会学校献金(12/2).....6,170円

**【今日のメッセージ】**

題 [全てはキリストの内に]  
聖 書 コロサイ書2:1~5

- 1. 分かって欲しい
- 2. パウロの三つの願い
- 3. 神の秘められた計画

**【次週(12月16日)礼拝案内】**

題 (夜を守る業)  
聖 書 ルカ福音書1:8~17  
交 読 文 44  
讚 美 歌 218番  
新 聖 歌 70番 72番

**【次週(12月16日)礼拝式当番】**

御言葉の伝え... 朴 木  
司 式 者... 藤 田  
奏 樂 者... 中 里  
受 付 者... 三 枝  
案 内 者... 寺 内  
名 札 当 番... 安 延  
礼 拝 感 謝 祈 禱... 五 村  
// // ... 岡 田  
c s お 話 し... 武 野  
会 堂 清 掃 者... 武 肥  
// // ...  
花 係... 猪  
看 板 書 き... 土

**【聖書から】**  
「世の初めから代々にわたって隠されていた、秘められた計画：その計画とは、あなたがたの内におられるキリスト、栄光の希望です」。  
コロサイ書一章二六、二七節

私たちが主イエスをどのような御方と信じているか。改めてそのことを問われるとき、その問いに正確に答えることができる。曖昧模糊とした思いながら筆には自信がない。曖昧模糊とした思いながら筆には自信がない。曖昧模糊とした思いながら筆には自信がない。曖昧模糊とした思いながら筆には自信がない。

す聖敗靈のるを仰パ程口各のす頭と心そはれた  
が北の混の神のををパウの程口各のす頭と心そはれた  
生がし業のうの持口確の間で私の問パッて言が最もむ  
涯世たでっ働の思ちの信いはろち葉があがま、「キリッた派とな言葉と  
をによあたきうた問はるうはどどうう告そのはだしはの捕う葉と  
生勝うる信よ」とに本どうう告そのはだしはの捕う葉と  
き利と仰よ」とに本どうう告そのはだしはの捕う葉と  
たし見言告白。云っ本れに答告白の問、と思この縛。そは  
こ、えわに主うて当てそ先るすい。はのう。方。後とを場し別  
とべたれに主うて当てそ先るすい。はのう。方。後とを場し別  
をけた対イ問はるうはどどうう告そのはだしはの捕う葉と  
思口れ。しエいるそい。はのう。方。後とを場し別  
うはどべては答、「でい。はのう。方。後とを場し別  
立もテすは答、「でい。はのう。方。後とを場し別  
派、口らべえあす。とよそとあ後とを場し別  
に究のそテるな「け心うの云なにもから、そ  
信極嘘の口力たとれから答うた私から、そ  
仰への告のほは言も言のはいちこい。の  
をお告白怯聖わえも言のはいちこい。の  
告いはむ靈たるこえパ各ではにの！怯ら心  
白ては聖心なし信のるウ人あこ対冒」むこに

**【礼拝心得】**

- ①礼拝は前奏から後奏までを守る。
- ②入室したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
- ③遅れてきた者は静かに入室し、特に祈禱の時は入室を控え、その場で共に祈りを守る。
- ④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
- ⑤各自週報欄を整理し、欠席者に週報を届ける。